

# 漁海況速報

## No.41

平成18年10月27日発行

### 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター

ほか

#### 海況(表面)

①本県中北部海域は先週より降温し、18℃台が広く分布している。

②黒潮系暖水の本県沖への波及は先週より強まり、本県南部海域沖30海里より沖合は20～23℃台が分布している。

③定地水温は、小名浜は平年より1℃高く、大熊は平年並み、松川浦は平年より2℃低い。

#### 見通し(1週間)

・本県南部海域を中心に、弱い黒潮系暖水の波及がみられるでしょう。

#### 漁況情報(シラス)

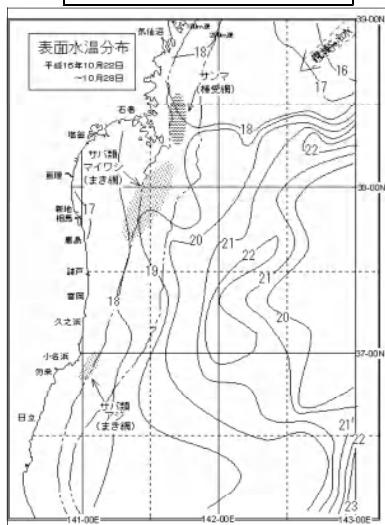
・福島県沿岸のシラス漁業の水揚げ状況をお知らせします。  
10月1日から25日までの水揚げは以下の表のとおりです。

表 10月の各地区ごとのシラス水揚量等

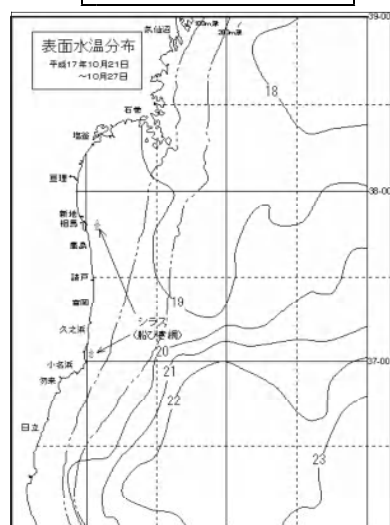
	いわき	相双	県内合計
平成18年			
数量(kg)	34,880	336,807	371,687
金額(千円)	20,345	166,861	187,206
単価(円/kg)	583	495	504
平成17年			
数量(kg)	53,605	330,030	383,635
金額(千円)	26,909	162,601	189,510
単価(円/kg)	502	493	494
過去5年平均			
数量(kg)	33,605	187,355	220,960
金額(千円)	18,423	78,313	96,737
単価(円/kg)	548	418	438
平成18年/過去5年			
数量(kg)	103.8%	179.8%	168.2%
金額(千円)	110.4%	213.1%	193.5%
単価(円/kg)	106.4%	118.5%	115.0%

・9月の水揚げ量は過去5年平均の3分の1程度でしたが、10月はいわき地区では中旬以降、相双地区では上旬に集中して水揚げがみられ、県全体では過去5年で最高を記録した昨年並みの水揚げ数量となりました。

#### 平成16年同期



#### 平成17年同期



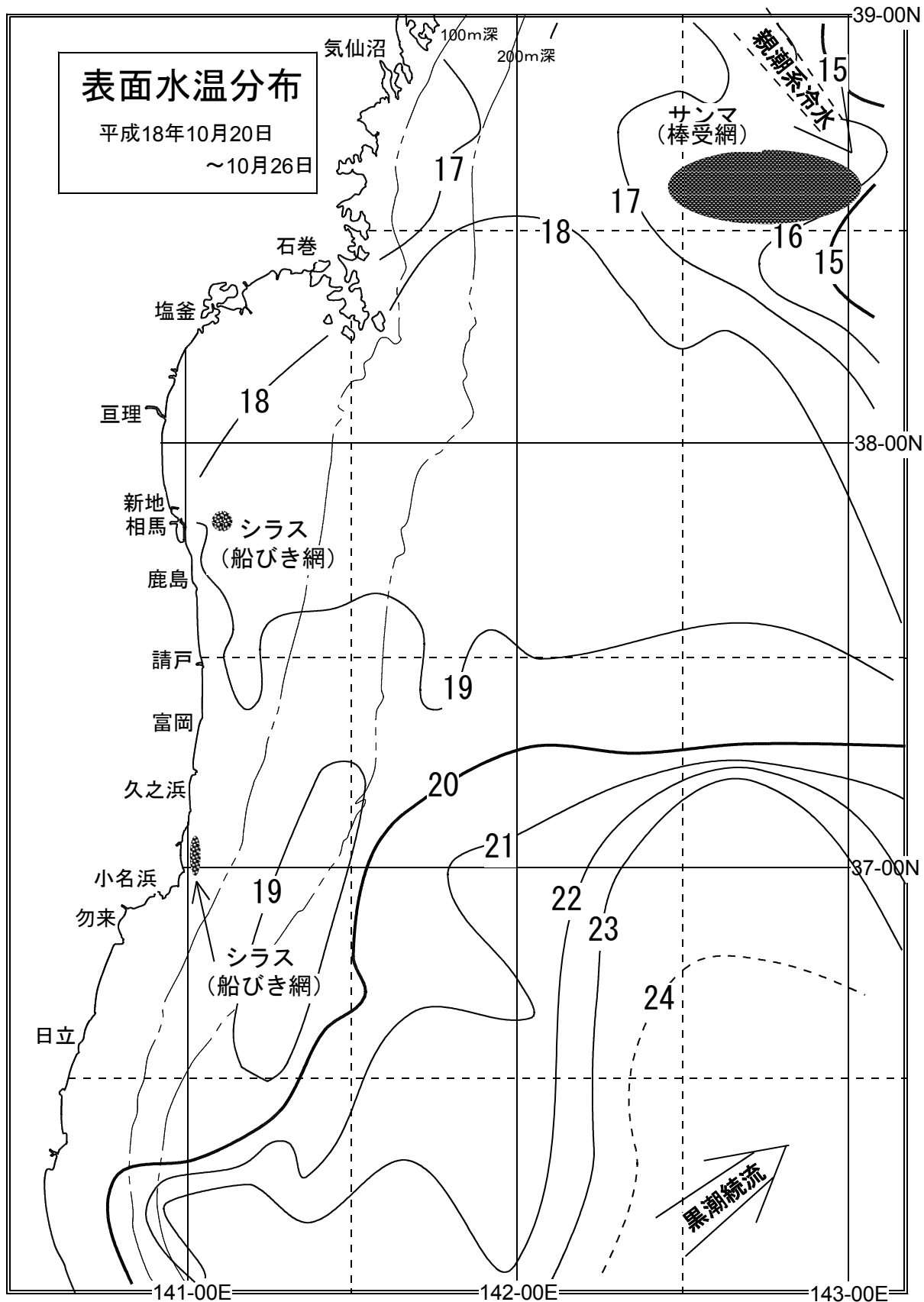
#### 定地・定点水温の推移(℃)

場所	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
月日				
10/20	20.1	19.5	18.1	17.9
10/23	19.9	19.1	17.7	18.8
10/24	19.0	18.6	14.5	18.9
10/25	18.0	17.5	13.2	18.5
10/26	18.1	18.6	15.5	18.1

広野沖:37-18N, 141-27E(約40km 沖)

# 表面水温分布

平成18年10月20日  
～10月26日



# 漁海況速報

## No.42

平成18年11月2日発行

### 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター

ほか

#### 海況(表面)

- ①本県沖5~10海里沖より灘側と相馬沖30海里付近に17℃台がみられる。
- ②黒潮系暖水の本県沖への波及は先週より強まり、本県沖50海里より沖合は20~23℃台が広く分布している。
- ③定地水温は、小名浜・大熊・松川浦ともに平年並み。

#### 見通し(1週間)

- ・本県沖50海里より沖合を中心に黒潮系暖水の波及が継続するでしょう。

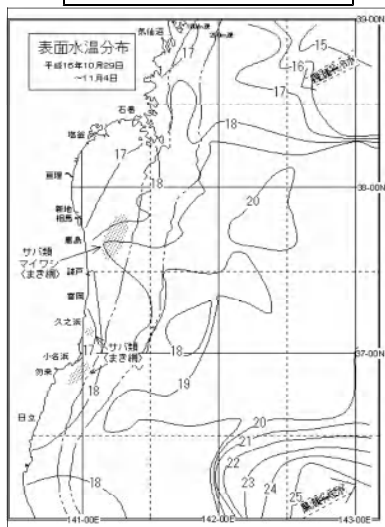
#### 漁況情報(サンマ)

- ・サンマ棒受網漁の漁模様をお知らせします。
- ・解禁から10月31日までの水揚げ量、金額は以下の表のとおりでした。

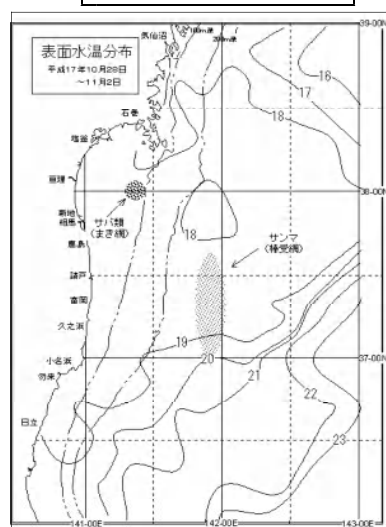
		平成17年	平成18年	昨年比
全国合計	延水揚げ隻数	11,900	12,566	105.6%
	数量(トン)	195,543	203,792	104.2%
	金額(千円)	13,516,005	14,822,606	109.7%
	単価(円/10kg)	691	727	105.2%
福島(属地)	延水揚げ隻数	28	28	100.0%
	数量(トン)	1,244	1,551	124.7%
	金額(千円)	56,933	87,836	154.3%
	単価(円/10kg)	458	566	123.6%

- ・解禁当初から30cm超の大型主体の水揚げが続きましたが、道東沖では9月下旬頃より20cm台の中・小型の漁獲が目立ち始めました。大型魚の南下に伴い、10月に入り三陸沖にも漁場がみられ、今週は本県沖にも漁場が形成されました。

#### 平成16年同期



#### 平成17年同期



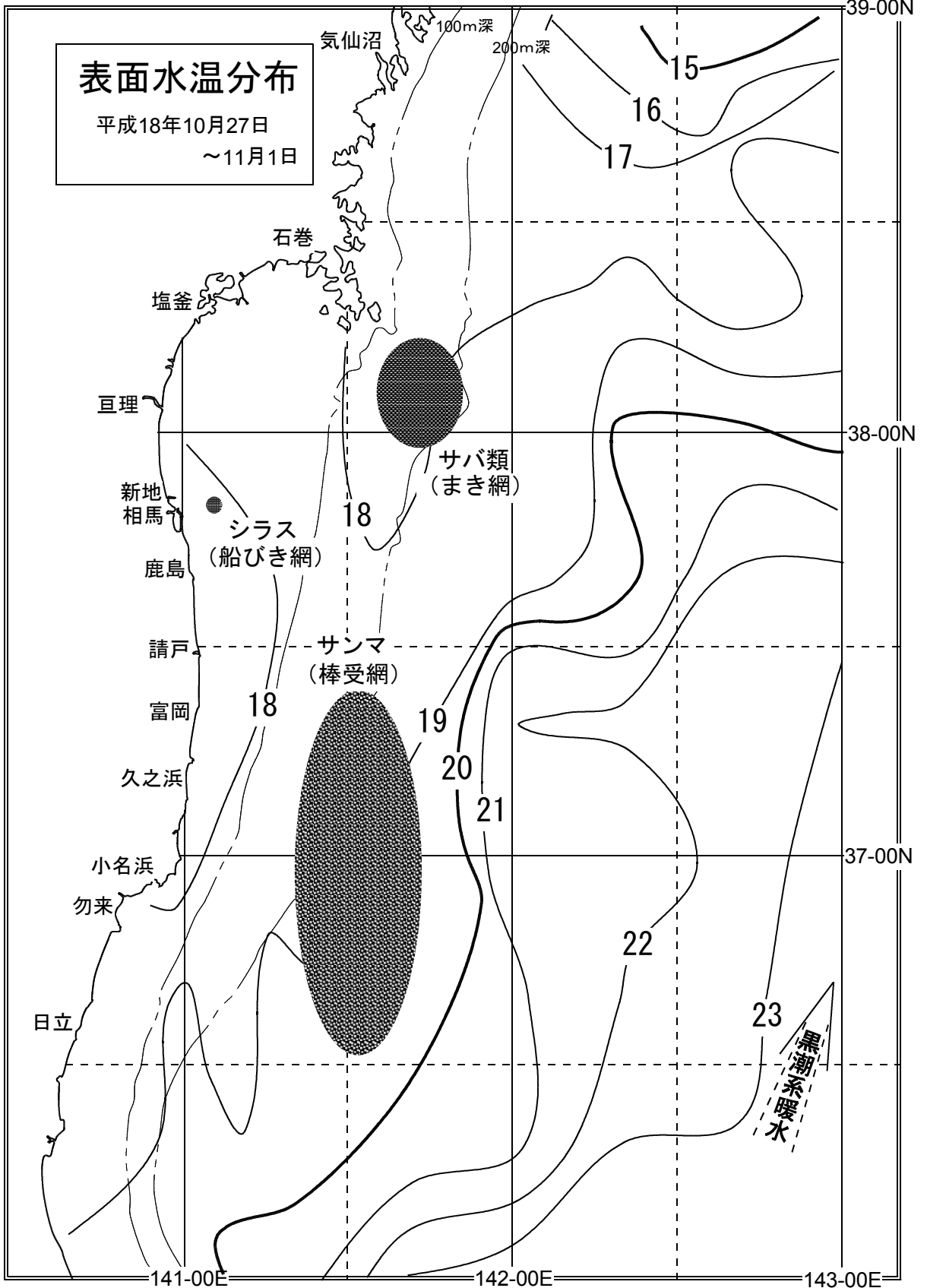
#### 定地・定点水温の推移(℃)

場所 月日	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
10/27	18.4	19.7	16.2	—
10/30	18.6	18.3	17.7	—
10/31	18.4	18.2	17.6	—
11/1	18.4	17.9	17.6	—
11/2	18.1	17.7	16.3	—

広野沖:37-18N, 141-27E (約40km 沖)

# 表面水温分布

平成18年10月27日  
～11月1日



# 漁海況速報

## No.43

平成18年11月10日発行

### 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター

ほか

#### 海況(表面)

①親潮系冷水の目立った波及は本県沖ではみられない。

②黒潮系暖水の本県沖への波及は先週並み。本県沖50海里より沖合には21℃台が広く分布し、小名浜沖付近では30海里沖に20℃台がみられる。

③定地水温は、小名浜・松川浦は平年より1℃高く、大熊は平年並み。

#### 見通し(1週間)

・本県沖50海里より沖合を中心に黒潮系暖水の波及が継続するでしょう。

#### 漁況情報(サケ)

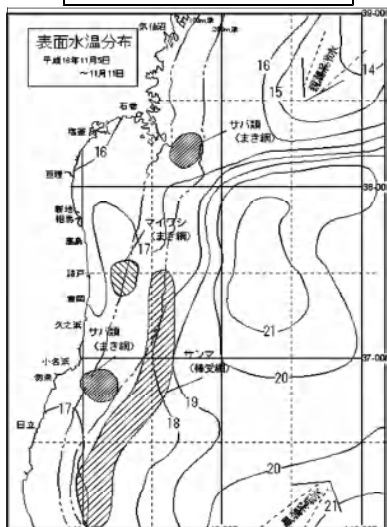
- ・最盛期を迎えている秋サケ漁の漁模様をお知らせします。
- ・10月末までの漁獲量は以下の表のとおりでした。

		海面漁獲量(kg)			河川捕獲数(尾)		
		平成17年	平成18年	昨年比(%)	平成17年	平成18年	昨年比(%)
9月	上旬	8	26	306	0	0	-
	中旬	226	33	15	0	10	-
	下旬	5,288	436	8	929	69	7
10月	上旬	27,990	11,387	41	9,280	713	8
	中旬	94,199	126,881	135	35,247	14,402	41
	下旬	161,277	167,050	104	77,743	33,979	44
10月末 累計		288,988	305,812	106	123,199	49,173	40

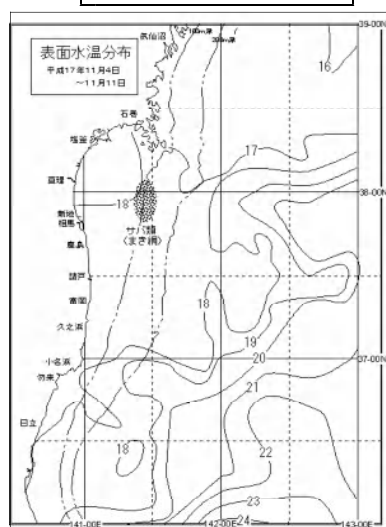
・海面での漁獲量は、10月上旬頃まで低調に推移したものの、それ以降は平年並みで推移しました。河川での漁獲量は、台風や低気圧の影響により河川が増水したため、昨年の半分未満の量と低調に推移しました。

		採卵数(千粒)		
		平成17年	平成18年	昨年比(%)
9月	上旬	0	0	-
	中旬	0	0	-
	下旬	0	0	-
10月	上旬	23	12	54
	中旬	1,161	954	82
	下旬	28,102	15,324	55
10月末 累計		29,286	16,290	56

#### 平成16年同期



#### 平成17年同期



#### 定地・定点水温の推移(℃)

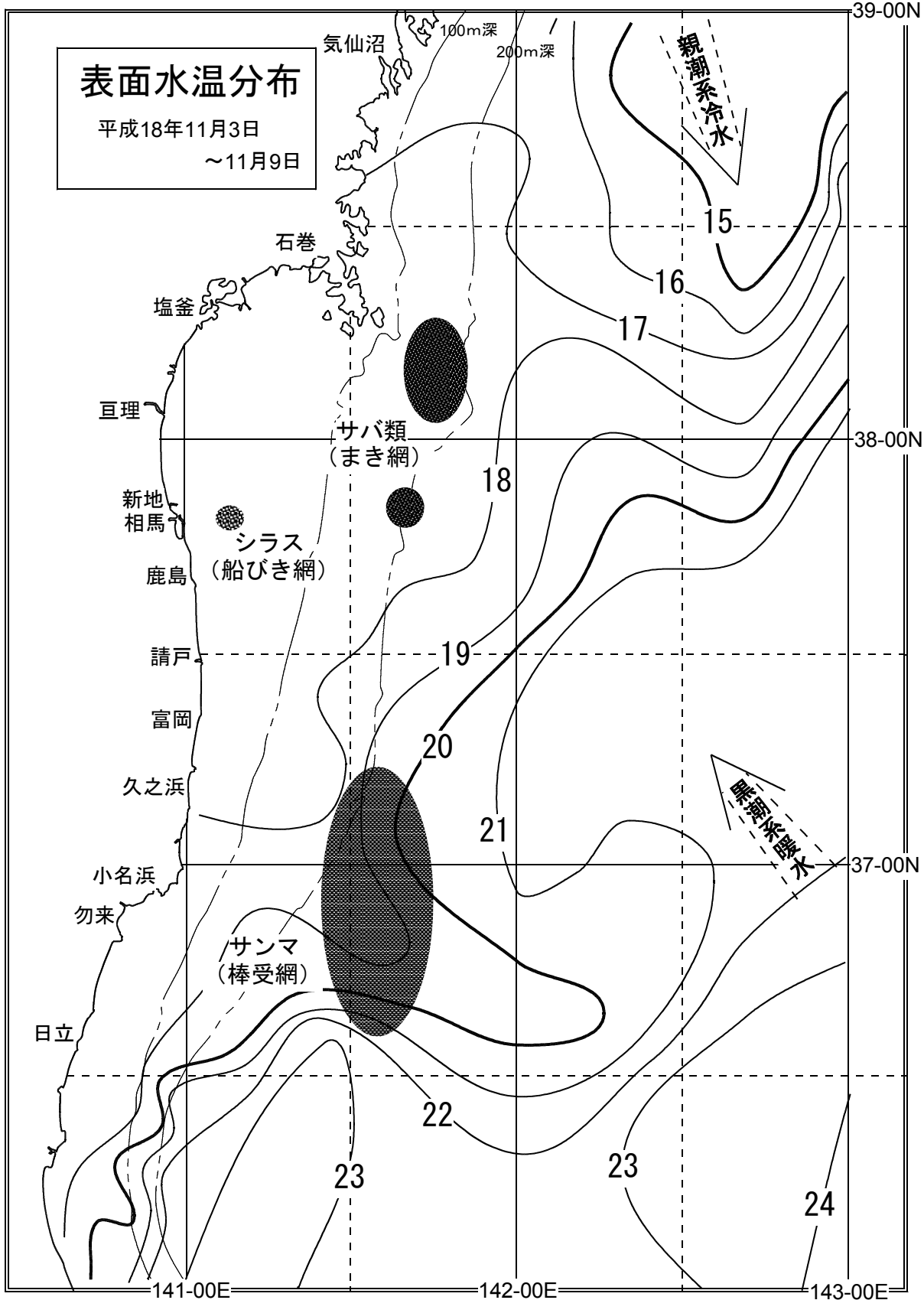
場所 月日	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
11/3	—	—	—	—
11/6	18.3	17.6	17.2	—
11/7	18.3	18.2	17.2	—
11/8	17.9	17.5	16.5	—
11/9	18.0	17.6	16.8	—

広野沖:37-18N, 141-27E (約40km 沖)

# 表面水温分布

平成18年11月3日

～11月9日



# 漁海況速報

## No.44

平成18年11月17日発行

### 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター

ほか

#### 海況(表面)

①親潮系冷水の目立った波及は本県沖ではみられない。

②黒潮系暖水の本県沖への波及は先週より弱まり、20℃台は塩屋埼沖50海里より沖合にみられる。本県沖30海里以内では17℃台が広く分布している。

③定地水温は、小名浜は平年より1℃高く、大熊、松川浦は平年並み。

#### 見通し(1週間)

・本県沿岸域は季節的な降温傾向が進むでしょう。

#### 平成18年11月海洋観測結果

・11月9～10、13日に本県調査船「いわき丸」にて行いました海洋観測結果をお知らせします。  
・観測された水温の定線ごとの平均とその前年差、平年差は以下の表のとおりでした。

(単位:℃)		観測値	前年差	平年差
表面	塩屋埼	19.06	+0.64	+0.70
	富岡	18.20	+0.20	+0.39
	鵜ノ尾埼	17.06	-0.74	+0.11
	全体	18.22	+0.12	+0.43
100m深	塩屋埼	14.99	+1.15	+1.00
	富岡	15.00	+1.46	+1.58
	鵜ノ尾埼	14.82	+0.47	-0.39
	全体	14.97	+1.21	+1.09

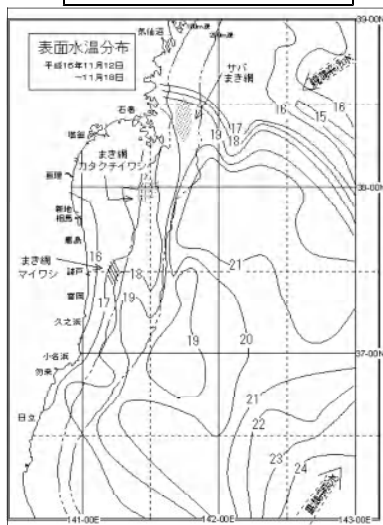
・塩屋埼、富岡は50海里内、鵜ノ尾埼は30海里内の平均値  
・平年値は過去30年の平均値

・表面付近から50m深付近にかけて、親潮由来とみられる低塩分水が広く分布し、水温は表面付近で平年並みでしたが、100m～200m深付近には黒潮系暖水が波及し、100m深付近では平年よりやや高め的水温でした。

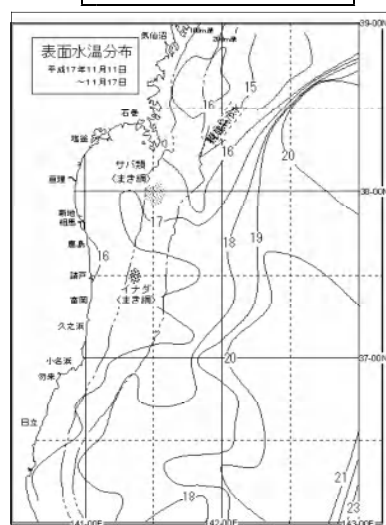
#### 定地・定点水温の推移(℃)

場所 月日	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
11/10	18.2	17.5	17.0	—
11/13	17.4	16.8	14.4	—
11/14	17.4	17.0	14.7	—
11/15	17.9	17.5	15.2	—
11/16	17.4	16.8	14.5	—

#### 平成16年同期

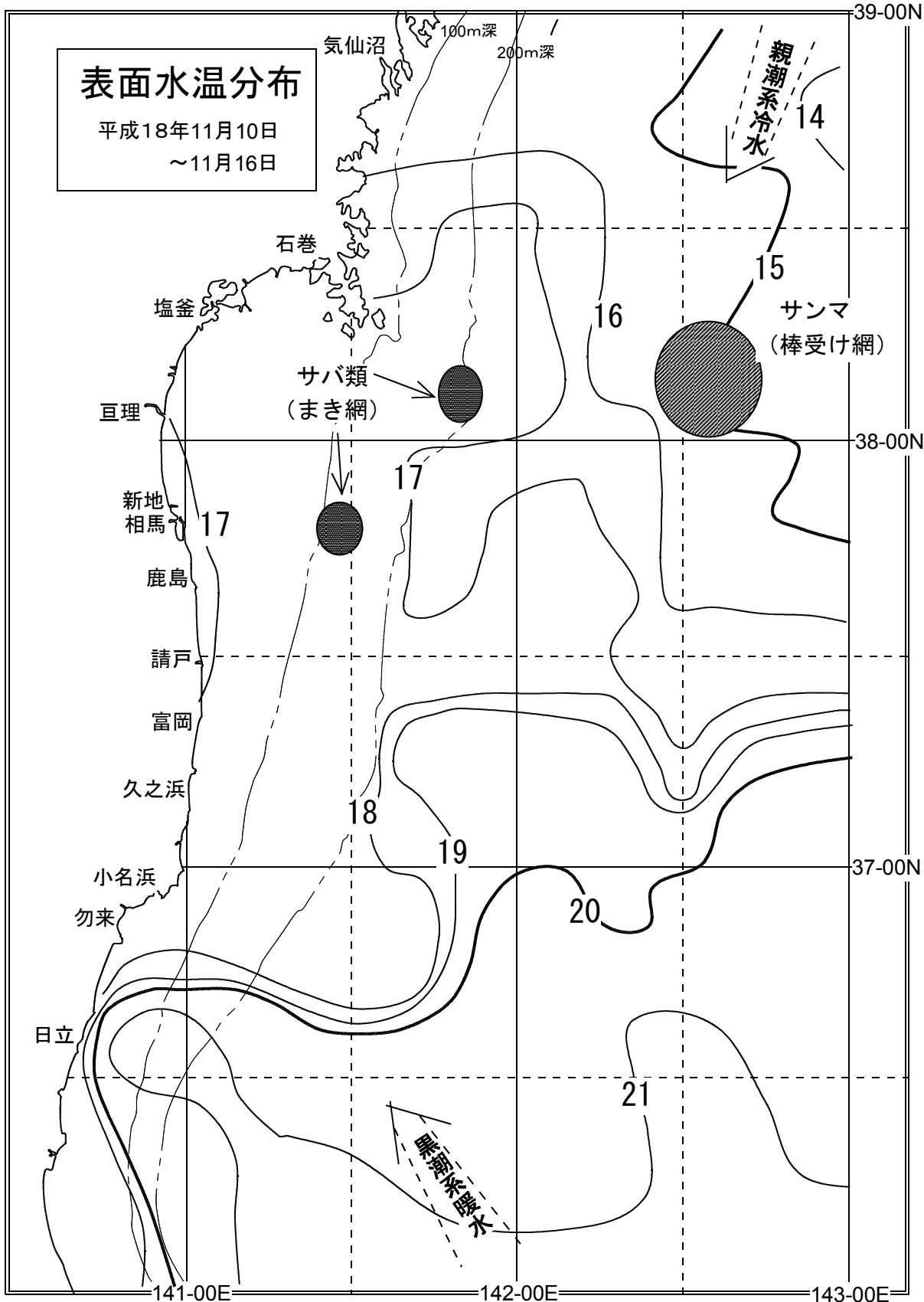


#### 平成17年同期



# 表面水温分布

平成18年11月10日  
～11月16日





# 漁海況速報

## No.45

平成18年11月24日発行

### 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター

ほか

#### 海況(表面)

① 本県より30海里沖までは先週より1℃程度降温し、本県中北部海域沖30海里付近では15℃台がみられる。

② 黒潮系暖水の本県沖への波及は先週並みで、20℃台は塩屋埼沖50海里より沖合にみられる。

③ 定地水温は、小名浜・大熊・松川浦ともに平年並み。

#### 見通し(1週間)

・ 弱い親潮系冷水の波及に伴い表面水温の低下傾向がみられるでしょう。

#### 定地・定点水温の推移(℃)

場所 月日	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
11/17	16.8	16.6	14.2	16.6
11/20	16.2	15.7	13.5	15.1
11/21	16.5	15.8	13.5	15.6
11/22	16.2	15.7	13.8	15.7
11/23	—	—	—	—

広野沖:37-18N, 141-27E (約40km 沖)

#### 漁況情報(シラス)

- ・ 本県におけるシラス水揚げ状況をお知らせします。
- ・ 10月~11月中旬の水揚量・金額は以下のとおりでした。

	いわき	相双	県内合計
平成18年			
数量(kg)	51,396	669,239	720,635
金額(千円)	30,011	367,235	397,246
単価(円/kg)	584	549	551
平成17年			
数量(kg)	72,151	516,899	589,050
金額(千円)	37,471	250,895	288,366
単価(円/kg)	519	485	490
過去5年平均との比			
数量	93.3%	190.4%	177.2%
金額	107.6%	246.9%	224.9%
単価	115.3%	129.7%	126.9%

\*数値は水試速報値

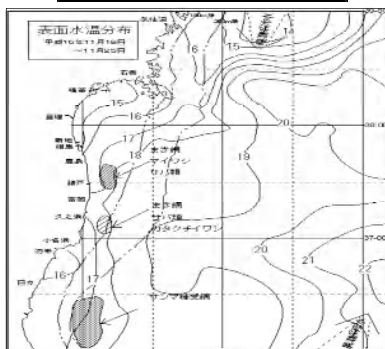
・ 10月末頃からいわき地区周辺海域では良い漁場が形成されませんでした。相双地区では県境付近の好漁場が継続し、10月から引き続き11月も過去5年で最高の水揚量を記録した昨年を上回る水揚量となっております。

#### 一お知らせ

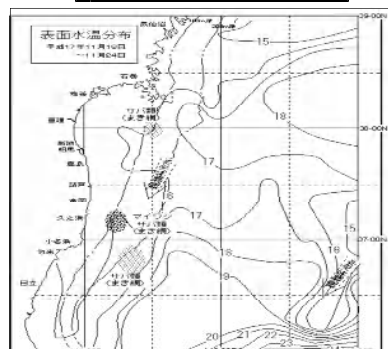
当漁海況速報はパソコン上で閲覧できる電子ファイルでも発行しております。電子ファイル版漁海況速報は当試験場ホームページからダウンロードできるほか、メールによる発送も致しております。

詳しくは試験場・海洋漁業部(電話 0246-54-3152)まで。  
なお、Faxによる漁海況速報の送付が不要な方は、お手数ですが上記までご連絡下さい。

#### 平成16年同期

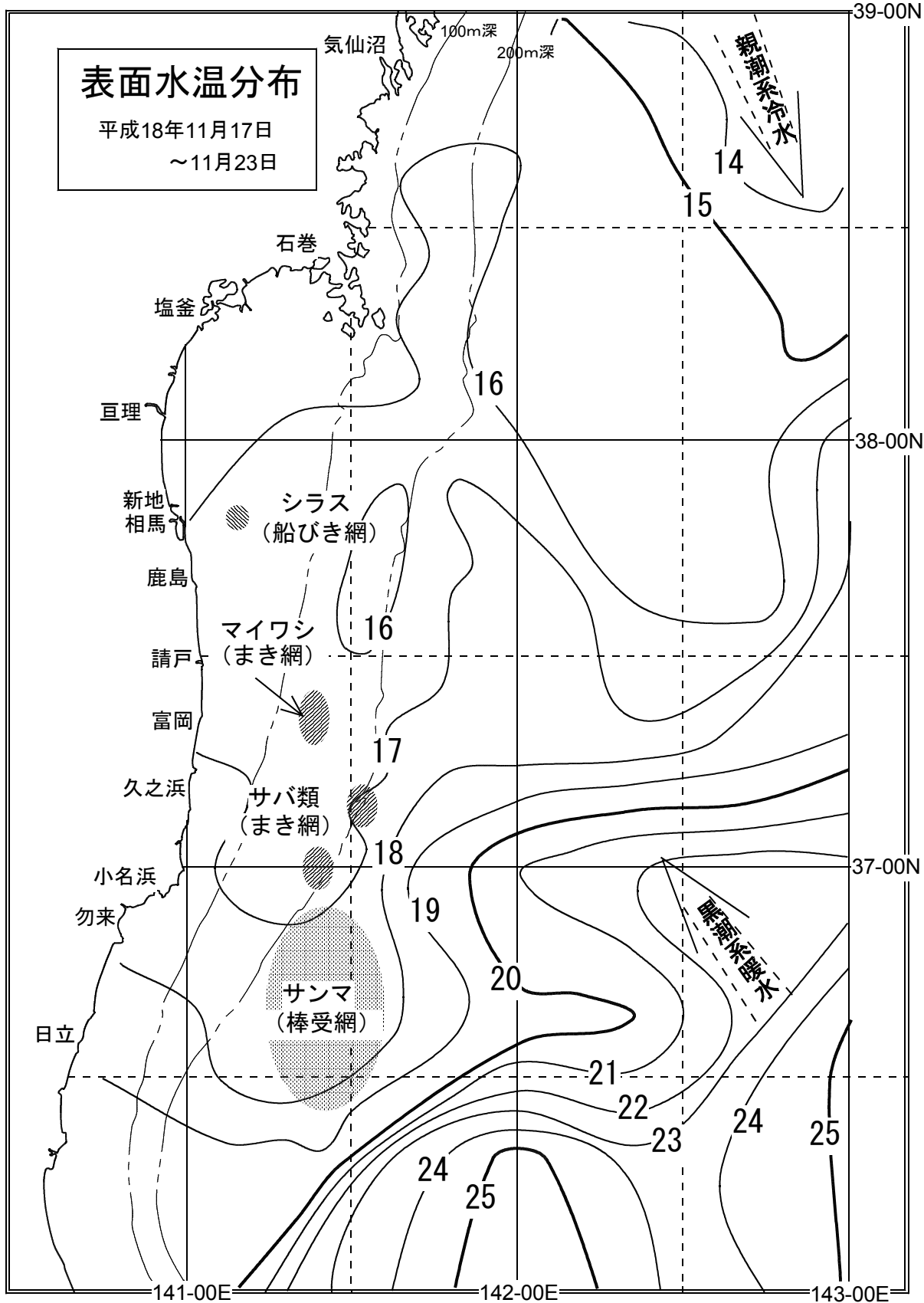


#### 平成17年同期



# 表面水温分布

平成18年11月17日  
～11月23日



# 漁海況速報

## No.46

平成18年12月1日発行

### 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター

ほか

#### 海況(表面)

①親潮系冷水の目立った波及は本県沖ではみられないが、小名浜～久ノ浜沖40海里付近に14℃台がみられる。

②黒潮系暖水の本県沖への波及は先週並み。本県中南部海域の30海里沖には18℃台が帯状に分布している。

③定地水温は、小名浜・大熊は平年並み、松川浦は平年より1℃高い。

#### 見通し(1週間)

・親潮系冷水の波及に伴い表面では水温の低下がみられるでしょう。

#### 漁況情報(サンマ)

- ・11月24日にて終漁となりましたサンマ棒受網漁の漁模様をお知らせします。
- ・解禁から終漁までの水揚量、金額は以下の表のとおりでした。(平成17年は11月19日終漁)

		平成17年	平成18年	昨年比
全国合計	延水揚隻数	12,839	13,524	105.34%
	数量(トン)	229,679	239,928	104.46%
	金額(千円)	14,865,359	16,768,702	112.80%
	単価(円/10kg)	647	699	108.04%
福島(属地)	延水揚隻数	81	99	122.22%
	数量(トン)	3,640	3,967	108.98%
	金額(千円)	146,572	218,018	148.74%
	単価(円/10kg)	403	550	136.48%

- ・漁期前半は大型魚が、中盤は中型魚主体の水揚げが続きましたが、10月末から終漁までは三陸～常磐沖の大型魚の多い漁場が主体になり大型の割合の増加がみられました。
- ・水揚げは全国では昨年並みですが、福島県では水揚げ金額計で昨年の約1.5倍となりました。

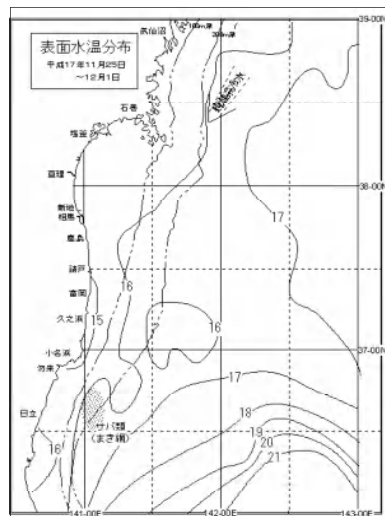
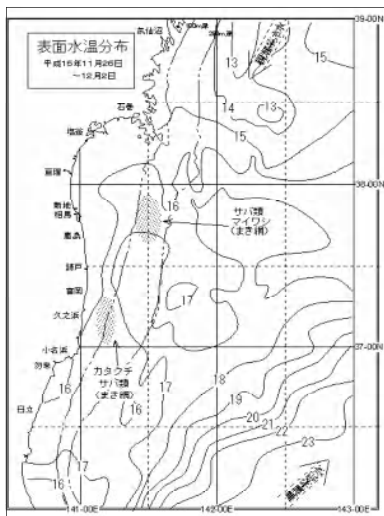
#### 平成16年同期

#### 平成17年同期

#### 定地・定点水温の推移(℃)

場所 月日	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
11/24	15.4	15.3	13.1	17.5
11/27	15.7	15.5	13.6	18.1
11/28	15.6	16.1	12.8	17.2
11/29	15.1	16.1	13.4	15.8
11/30	15.1	15.0	11.2	15.1

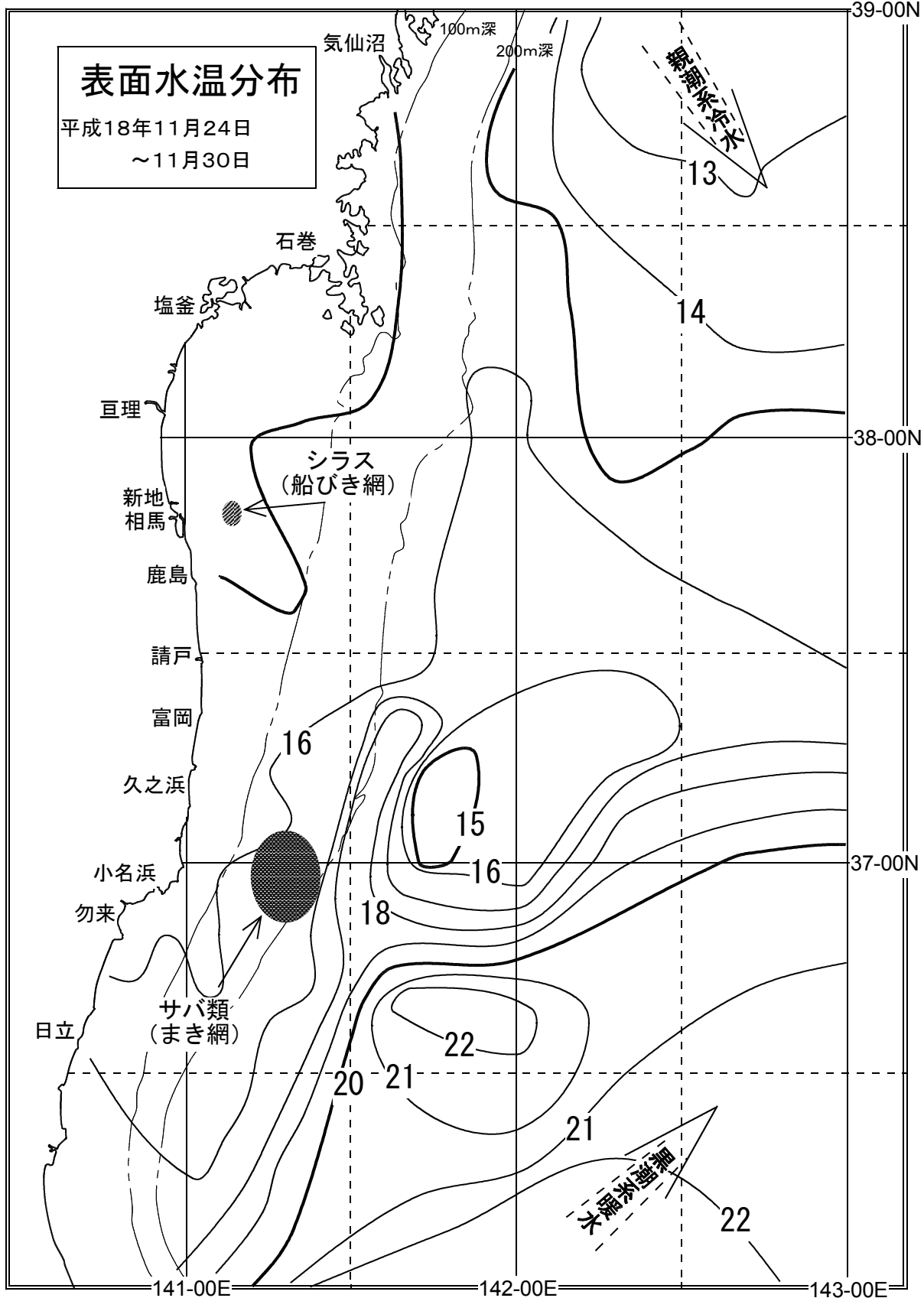
広野沖:37-18N, 141-27E(約40km 沖)



# 表面水温分布

平成18年11月24日

～11月30日



# 漁海況速報

## No.47

平成18年12月8日発行

### 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター

ほか

#### 海況(表面)

- ①親潮系冷水の目立った波及は本県沖ではみられないが、本県沖5海里より灘側では先週より降温し、12~13℃台がみられる。
- ②黒潮系暖水の本県沖への波及は先週より強まり、本県中南部海域では20海里、北部海域沖では40海里より沖合に16~21℃台が分布している。
- ③定地水温は、小名浜・大熊は平年より1℃低く、松川浦は平年並み。

#### 見通し(1週間)

- ・本県中南部海域では黒潮系暖水の波及が継続するでしょう。

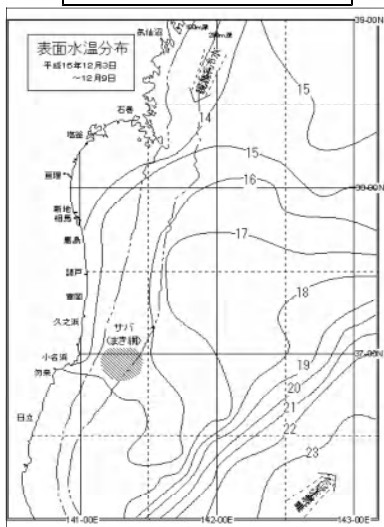
#### 平成18年12月海洋観測結果

- ・12月4~6日に本県調査船「いわき丸」にて行いました海洋観測結果をお知らせします。
- ・観測された水温の定線ごとの平均とその前年差、平年差は以下の表のとおりでした。

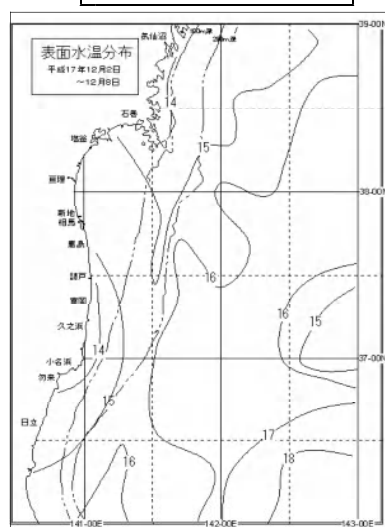
(単位:℃)		観測値	前年差	平年差
表面	塩屋埼	18.00	+2.66	+2.29
	富岡	17.61	+2.61	+2.33
	鵜ノ尾埼	15.39	+0.61	+0.95
	全体	17.00	+1.96	+1.86
100m深	塩屋埼	15.34	+2.21	+1.39
	富岡	14.95	+0.37	+0.93
	鵜ノ尾埼	14.48	+0.15	+0.86
	全体	14.87	+1.15	+1.12

- ・観測値は塩屋・鵜ノ尾埼沖50海里内の定点における平均値および富岡沖40海里内の定点における平均値
- ・平年値は過去30年の50海里内の定点における平均値
- ・黒潮系暖水の勢力が強まり、本県沖中南部海域の20海里より沖合を中心に広く波及がみられました。水温は表面で平年より極めて高い水温を記録した定点も多くみられ100m深水温の全体平均では平年よりやや高めでした。

#### 平成16年同期



#### 平成17年同期



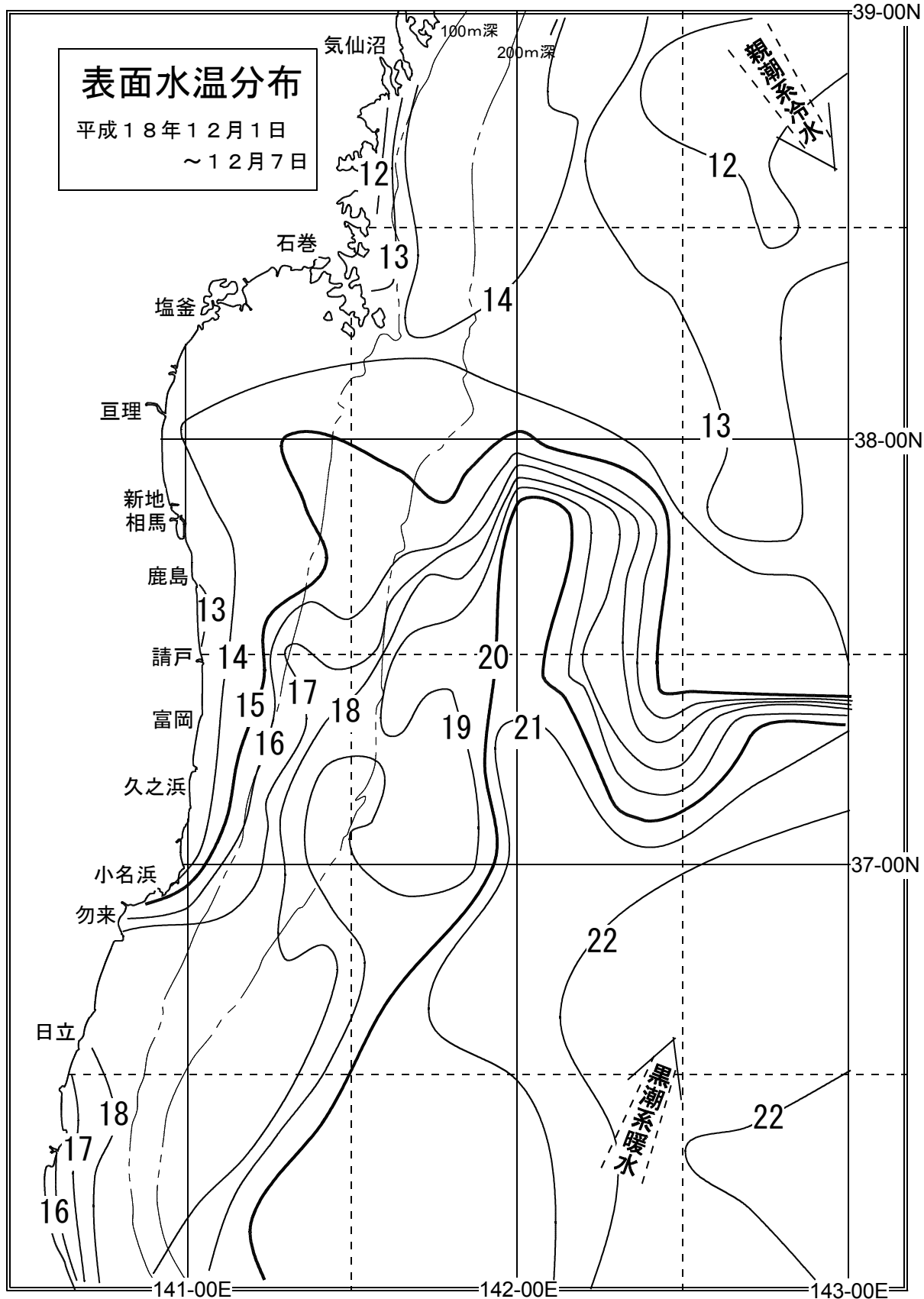
#### 定地・定点水温の推移(℃)

場所 月日	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
12/1	14.5	14.0	13.2	15.6
12/4	13.4	13.4	11.5	19.9
12/5	13.6	13.5	11.6	19.2
12/6	13.4	14.0	11.1	17.8
12/7	13.0	13.9	11.9	18.1

広野沖:37-18N, 141-27E (約40km 沖)

# 表面水温分布

平成18年12月1日  
~12月7日



# 漁海況速報

## No.48

平成18年12月15日発行

### 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター

ほか

#### 海況(表面)

- ①親潮系冷水の目立った波及は本県沖ではみられないが、本県北部12~13℃台が幅広く分布している。
- ②黒潮系暖水の本県沖への波及は先週より弱まり、先週塩屋埼沖50海里以東に見られた20~21℃台はなくなり、本県南部海域では14~17℃台となった。
- ③定地水温は、小名浜・大熊・松川浦とも平年並み。

#### 見通し(1週間)

- ・本県南部海域では黒潮系暖水の波及が弱まりながらも継続するでしょう。

#### 平成18年度第4回東北海区海況予報

12月12日に独立行政法人水産総合研究センター東北水産研究所とりまとめにより発表されました標記予報をお伝えします。

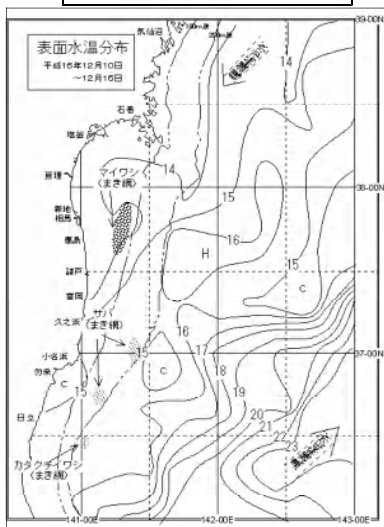
《今後の見通し(2006年12月~2007年2月)》

- (1)近海の黒潮の北限位置は、平年並~やや北偏(36°20'N~37°20'N)で推移する。
- (2)黒潮系暖水の北限位置は、近海で平年並で推移する。
- (3)択捉島南東沖合と釧路南東沖合の暖水塊は北東に移動する。三陸沖合の暖水塊は持続する。
- (4)親潮第1分枝の張り出しは、平年並(39°N以北)で推移する。
- (5)親潮第2分枝の張り出しは、平年並(39°N以北)で推移する。
- (6)津軽暖流の下北半島東方への張り出しは、やや強勢~やや弱勢(143°20'E付近まで)で推移する。

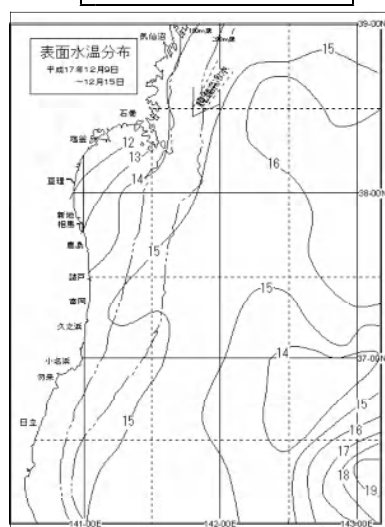
《福島県沿岸の見通し(2006年12月~2007年2月)》

本県中南部海域沖の距岸20海里および北部海域の40海里沖より灘側では平年並みの水温となるが、沖合では本県南部海域を中心に暖水波及が継続し、平年よりやや高めの水温で推移すると予測される。

#### 平成16年同期



#### 平成17年同期



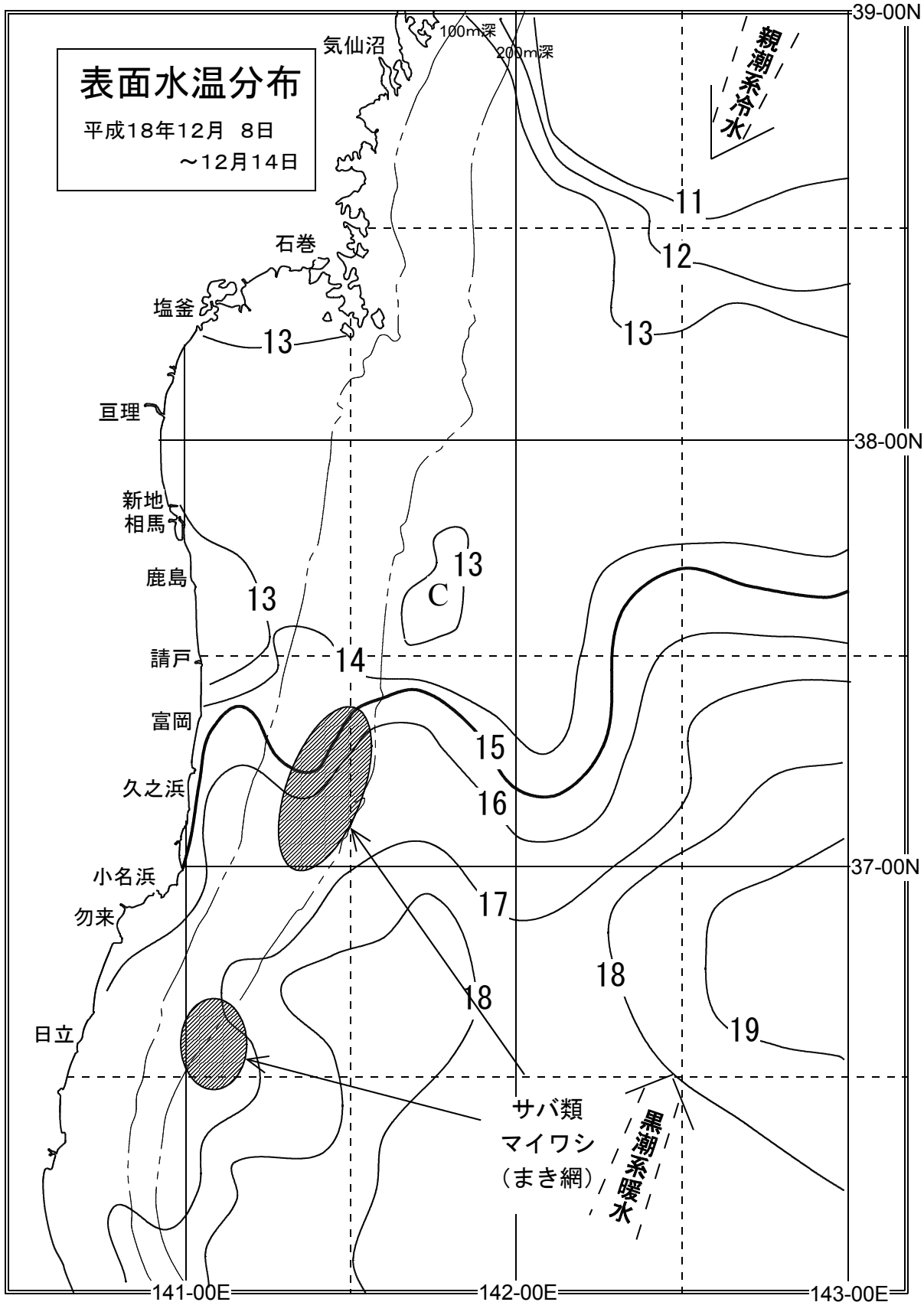
#### 定地・定点水温の推移(℃)

場所 月日	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
12/8	13.4	13.9	11.8	18.2
12/11	12.7	13.3	10.3	16.0
12/12	12.7	13.3	9.2	16.1
12/13	13.1	13.1	10.9	16.1
12/14	13.9	13.5	11.3	—

広野沖:37-18N, 141-27E(約40km 沖)

# 表面水温分布

平成18年12月 8日  
~12月14日





# 漁海況速報

## No.49

平成18年12月22日発行

### 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター

ほか

#### 海況(表面)

- ①親潮系冷水の目立った波及は本県沖ではみられないが、本県北部海域では先週より1~2℃降温し、11~12℃台となった。
- ②黒潮系暖水の本県沖への波及は先週同様で、本県南部海域(距岸50海里以内)では14~16℃台が分布した。
- ③定地水温は、小名浜・大熊・松川浦とも平年並み。

#### 見通し(1週間)

- ・本県南部海域では黒潮系暖水の波及が継続するでしょう。

#### 定地・定点水温の推移(℃)

場所 月日	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
12/15	14.2	12.4	11.2	15.6
12/18	13.7	12.6	9.8	17.1
12/19	12.8	11.5	9.9	16.3
12/20	13.3	12.7	10.0	14.4
12/21	13.4	12.0	10.3	—

広野沖:37-18N, 141-27E(約40km沖)

#### 平成18年度第2回太平洋イワシ・アジ・サバ等長期漁海況予報

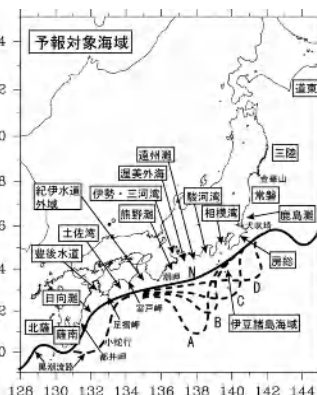
・12月18日、水産庁より発表されました標記予報についてお知らせします。(対象期間:2007年1月~6月、対象海域:北薩~常磐南部)

##### 海況の見通し

- (1)潮岬以東の黒潮:黒潮は、1月~6月は33°N付近を東進し、八丈島付近を通過後、蛇行しながら東へ流れ、房総沖で離岸した流路パターンが継続する。ただし、小蛇行の東進に伴い、2月に一時的にB型傾向、3月~4月にC型傾向、5月~6月にD型傾向の流路パターンとなる。
- (2)鹿島灘~常磐南部海域の海況:房総沖の黒潮の離岸変動に伴って黒潮系暖水が沿岸域へ波及することがある。

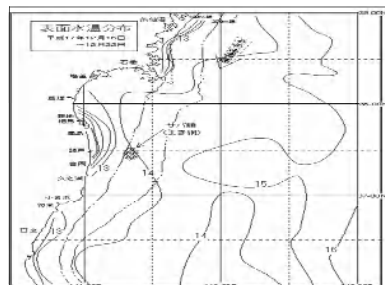
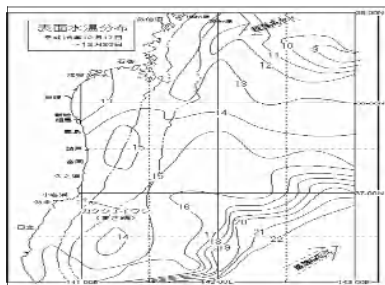
##### 漁況の見通し(房総~道東(まき網、定置網))

- ・カタクチイワシ (1)来遊量:前年をやや下回る。
- (2)漁期・漁場:常磐から房総海域のまき網は、1月は常磐南部~犬吠崎、2月以降は犬吠崎から房総海域、5~6月は常磐南部~房総海域。仙台湾から三陸南部のまき網はまとまった漁獲がない。三陸の定置網は1月までと5月以降。道南から道東の定置網は6月以降。
- ・マイワシ (1)来遊量:1歳魚は前年を下回る。2歳魚は前年を上回る。3歳魚は前年を下回る。全体として前年を下回る。1~4月はカタクチイワシへの混獲が主体となる。
- (2)漁期・漁場:1月は常磐南部~犬吠崎周辺、2~3月は犬吠崎周辺~房総が主漁場となる。4~5月は房総~鹿島灘、6月は犬吠崎周辺~常磐南部に漁場が形成される。三陸の定置網では5月から初漁となる。
- ・サバ類 (1)来遊量:マサバ1歳魚は前年並み。2歳魚は前年を下回る。3歳魚は前年を上回る。4歳以上は少ない。マサバとしては前年を下回る。ゴマサバは前年を下回る。サバ類全体として前年を下回る。
- (2)漁期・漁場:まき網は犬吠~常磐南部海域が主漁場となる。



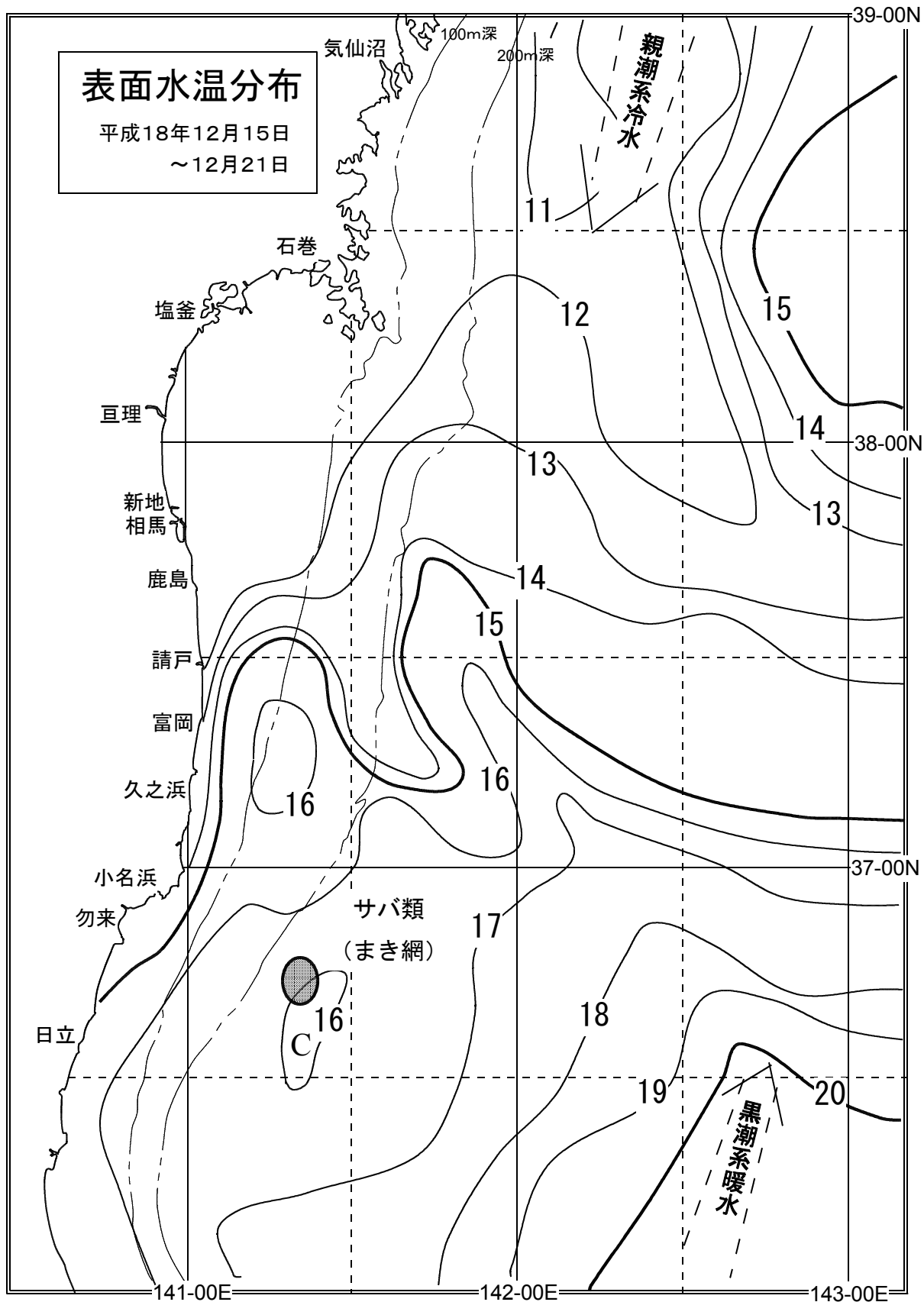
平成16年同期

平成17年同期



# 表面水温分布

平成18年12月15日  
~12月21日



# 漁海況速報

## No.50

平成18年12月28日発行

### 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.aff.pref.fukushima.jp/suisi/>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター

ほか

#### 海況(表面)

- ①親潮系冷水の波及は本県沖にはみられないが、本県北部海域では先週より降温し、10～11台が分布した。
- ②黒潮系暖水の勢力は先週よりやや強まり、中南部海域沖30～40海里付近には18℃台がみられる。
- ③定地水温は、小名浜・大熊は平年並み、松川浦は平年より1℃高い。

#### 見通し(1週間)

- ・沖合では黒潮系暖水の波及が継続しますが灘側では低水温で推移するでしょう。

#### 漁況情報(まき網)

・1月～12月のまき網による浮魚類の水揚げ量は、次のとおりでした。(平成18年12月は26日まで集計)

	平成18年			平成17年		
	マイワシ	カタクチイワシ	サバ類	マイワシ	カタクチイワシ	サバ類
1月	0	0	1,035	0	740	1,339
2月	0	407	464	0	678	553
3月	0	61	91	0	0	435
4月	0	0	0	0	0	811
5月	0	0	328	0	0	288
6月	0	0	0	0	0	269
7月	1,068	0	390	0	0	227
8月	103	0	7	4	0	0
9月	0	0	296	2	0	48
10月	0	0	85	0	0	193
11月	127	0	611	1	0	495
12月	46	421	1,400	0	0	2,013
合計	1,344	889	4,706	7	1,418	6,670

単位…トン

・平成18年はマイワシの漁獲量が多く、特に7月は、資源量の衰退した平成15年以降では月間の水揚げとして最高の水揚げ量を記録しました。

—お知らせ— 今年の漁海況速報は本号で終了です。  
平成19年は1月12日(金)から発行します。

#### 定地・定点水温の推移(℃)

場所 月日	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
12/22	13.3	11.7	10.2	—
12/25	12.5	11.9	10.2	—
12/26	12.2	11.9	10.3	—
12/27	12.7	13.5	10.5	—
12/28	13.7	12.9	10.5	—

平成16年同期

平成17年同期

同時期休刊のため、  
該当する海況図はございません。

広野沖:37-18N, 141-27E(約40km 沖)

# 表面水温分布

平成18年12月22日  
~12月28日

